

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

## 高齢者介護施設における新型コロナウイルス感染症に関する緊急アンケート

当会会員施設に対するWEBアンケート  
令和2年3月4日～5日実施  
調査対象数209か所のうち回答のあった139か所

3.貴施設の感染対策用必要備品について、ご入力時点での状況をご入力ください。

	マスク	消毒用アルコール/エタノール等	次亜塩素酸	手袋 (ディス ポーザ ル、プラ スチック 等)	ガウン	ゴーグル	うがい薬	体温計 (非接触 型体温計 含む)	ペーパー タオル
1.感染症等が蔓延しない場合でも3月中に足りなくなる	36 25.9%	41 29.5%	19 13.7%	17 12.2%	20 14.4%	49 35.3%	30 21.6%	20 14.4%	11 7.9%
2.感染症等が蔓延しない場合でも4月中には足りなくなる	41 29.5%	38 27.3%	29 20.9%	28 20.1%	12 8.6%	7 5.0%	10 7.2%	8 5.8%	22 15.8%
3.感染症等が発生した場合3月中に足りなくなる	16 11.5%	13 9.4%	18 12.9%	22 15.8%	56 40.3%	45 32.4%	36 25.9%	42 30.2%	27 19.4%
4.感染症等が発生した場合4月中に足りなくなる	39 28.1%	39 28.1%	55 39.6%	60 43.2%	41 29.5%	32 23.0%	47 33.8%	48 34.5%	59 42.4%
5.感染症等が蔓延しない場合、他施設には融通可能	7 5.0%	8 5.8%	17 12.2%	12 8.6%	9 6.5%	6 4.3%	11 7.9%	19 13.7%	20 14.4%
6.感染症等が蔓延しても、他施設には融通可能	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	5 3.6%	2 1.4%	0 0.0%

4.感染対策用の必要備品に関して、都道府県等から一定数の放出あるいは放出予定の連絡はありましたか？

	施設数	構成比
はい	14	10.1%
いいえ	119	85.6%
知らない	6	4.3%

はいと回答した施設の所在都道府県等	5.その連絡はいつあったか	6.何を放出するとの連絡か
岡山市	2/10	マスク
福井県	県老施協の判断に委ねられている。	マスク
名古屋市	2月20日	マスク 1施設50枚入りを5個
島根県	3月4日	マスク
東京都	3/3に、同じ法人内の地域密着型特養の方にありました。通所にはない	マスク
滋賀県	2020/2/17	マスク
島根県	2月28日	マスク
鳥取県	3/3	マスク
滋賀県	放出の連絡と言うより融通仕組みの相談。医療機関優先で施設系への放出連絡はない。	マスク及びアルコール等の衛生材料です。
島根県	2月28日	マスク
富山県	3月3日	マスク、消毒液
島根県	2/28	マスク
仙台市	3月5日	感染対策用必要備品
山梨県	まだ放出はされていないが、老施協代表者に事前連絡あり。	マスクを医療福祉施設に優先的に配布。

5.新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から貴施設では面会制限を行っていますか？

	施設数	構成比
一律禁止している	59	42.4%
看取りの場合等に限って面会を認めている	73	52.5%
感染疑いのある職員・利用者がみつかったため休止又は停止してし	1	0.7%
特段制限はしていない	6	4.3%

8.新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から貴施設併設のデイサービスの休止又は停止等を行っていますか？

	施設数	構成比
実施している	6	4.3%
実施する予定である	5	3.6%
実施していない	128	92.1%

9.貴施設の現時点の総従業員数をご入力ください(人数を英数字で入力)

	施設数	構成比
30人以下	14	10.1%
31-50人以下	20	14.4%
51-80人以下	38	27.3%
81-100人以下	22	15.8%
101-150人以下	28	20.1%
151-200人以下	8	5.8%
201人以上	9	6.5%
平均	95.237	

10.令和2年2月以降現在に至るまで、貴施設の職員で発熱・微熱が見受けられた職員はいましたか。

	施設数	構成比
はい	48	34.5%
いいえ	89	64.0%
わからない	2	1.4%

11.上記で「はい」と答えた方に伺います。そのうち正規職員・非正規職員は何人ですか。

全職員数	13,238 a
「はい」と回答した施設の総職員数	4,868 b

	正規職員	職員数	aに対する割合	非正規職員	職員数	aに対する割合
全体	6.45	310	2.3%	2.37	114	0.9%
30人以下	0.66	2	0.0%	0.33	1	0.0%
31-50人以下	5.85	41	0.3%	2.42	17	0.1%
51-80人以下	1.69	22	0.2%	0.53	7	0.1%
81-100人以下	1.00	6	0.0%	0.50	3	0.0%
101-150人以下	1.63	18	0.1%	0.90	10	0.1%
151-200人以下	2.80	14	0.1%	0.40	2	0.0%
201人以上	69.0	207	1.6%	24.6	74	0.6%

13.上記で「はい」と答えた方に伺います。令和2年2月以降現在に至るまで、貴施設の職員で発熱・微熱が見受けられた職員に対して、「指示により休んでもらった」という人数は何人ですか。

平均	1.1
合計	53
aに対する割合	0.4%
bに対する割合	1.1%

上記で「はい」と/14.答えた方に伺います。同じく「職員本人が自主的に休んだ」という人数は何人ですか。

平均	1.34
合計	63
aに対する割合	0.5%
bに対する割合	1.3%

15.令和2年2月以降現在に至るまで、貴施設の職員で発熱・微熱が見受けられた職員に対して、どのように取扱いましたか。項目ごとにその人数(該当ない場合は0)をご入力ください。

	回答数	構成比	人数(合計)	aに対する割合	人数(平均)
ア.年次有給休暇を利用した(予定含む)	84	48.8%	106	0.80%	0.76
イ.休業手当を支給した(予定含む)	2	1.2%	0	0.00%	0.00
ウ.法人独自の病欠休暇制度を用いた(予定含む)	4	2.3%	3	0.02%	0.02
エ.休日振替により対応した(予定含む)	15	8.7%	6	0.05%	0.04
オ.欠勤とした(予定含む)	13	7.6%	10	0.08%	0.07
その他	54	31.4%	-		

その他 内訳は「該当なし」又は「0」

21.貴施設の職員には2月27日以降、小学校の休校に伴い休暇等を取らなければならない職員がいましたか

	施設数	構成比
はい	41	28.9%
いいえ	94	66.2%
わからない	7	4.9%

22.「はい」と答えた人のうち、「正規職員」の人数をご入力ください(頭数、3月末迄の予定延人数)

	正規職員	職員数	aに対する割合	非正規職員	職員数	aに対する割合
全体	1.48	59	0.4%	1.75	70	0.5%
30人以下	0.5	1	0.0%	1	2	0.0%
31-50人以下	2	6	0.0%	2	6	0.0%
51-80人以下	1.07	15	0.1%	1.64	23	0.2%
81-100人以下	1.63	13	0.1%	1.75	14	0.1%
101-150人以下	3.42	24	0.2%	2.71	19	0.1%
151-200人以下	0.00	0	0.0%	0.50	1	0.0%
201人以上	0.0	0	0.0%	1.0	5	0.0%

24.2月27日以降、小学校の休校に伴い、休暇を取らなければならない職員についてどのように取扱いしましたか。  
項目ごとにその人数(該当ない場合は0)をご入力ください。

	施設数	構成比	人数(合計)	aに対する割合	人数(平均)
年次有給休暇を利用している(予定を含む)	61	29.2%	62	0.47%	0.44
学童保育を利用している(予定を含む)	28	13.4%	150	1.13%	1.07
施設で預かる場所を提供している(予定を含む)	14	6.7%	30	0.23%	0.21
休日振替としている(予定を含む)	18	8.6%	4	0.03%	0.02
欠勤としている(予定を含む)	9	4.3%	9	0.07%	0.06
時短勤務の対応としている(予定を含む)	14	6.7%	12	0.09%	0.08
その他	65	31.1%	-		

その他 内訳は、「該当なし」、「検討中」、「事業所内保育所を活用」等

31.発熱等によるものや、小学校の休校に伴い休暇を取らなければならない職員が抜けたシフトの対応について、どのように対応していますか

	施設数	構成比
比較的余剰人員がいるので対応はできている	65	45.8%
併設の関係事業所を停止・縮小するなどして、人員を融通している	15	10.6%
配置基準を満たせていない状態で運営している	6	4.2%
その他	56	39.4%

32.新型コロナウイルスの嫌疑のために利用者の体調不良の際に医療機関が診断等を断る場合がありますか。

	施設数	構成比
はい	3	2.2%
いいえ	136	97.8%

33.新型コロナウイルスの嫌疑のために配置医師における健康管理について、配置医師や医療機関が診察等を断る場合がありますか

	施設数	構成比
はい	1	0.7%
いいえ	136	97.8%

34.新型コロナウイルスについて、何によって情報を収集していますか。(複数回答可)

	回答数	構成比
全国老協からの発出文書	118	84.9%
全国老協LINE@	52	37.4%
首相官邸ホームページ	18	12.9%
内閣府ホームページ	21	15.1%
厚生労働省ホームページ	126	90.6%
ニュース・報道	109	78.4%
その他	34	24.5%

その他の内訳として、「WAMNET」「保健所」など

36.新型コロナウイルス感染症への対応にかかる「現状の課題」について、ご自由にご入力ください。

No	内容
	【(1)衛生用品の不足、備蓄の供出】
1	①アルコール等の不足
3	マスクはもろろんのことトイレペーパーの補充ができない。
4	衛生材料の不足が不安である。
5	①先行きの見えない中でどれだけ備蓄を確保すればよいかかわからない。
6	マスク、非接触体温計等の必要備品等が入荷できず不足している
8	①感染対策用必要備品の確保
9	②備蓄はBCPの規定(定数)によりある方だが、このままの状況が続くと不足する可能性がある。
10	アルコール消毒、マスクなど必要な消耗備品が底をつく 感染対策マニュアルでは、消毒やマスクが記載されているが、今後感染者が出た時のことを考えると、出ていない今はマスクなど必要消耗品の使用頻度を抑制するしかない。
11	厚生労働省に対して令和2年2月17日全国老協発2821号「新型コロナウイルス(COV-ID19)の対応について(お願い)」を发出し、備品等の確保について、要請を行っているところです。 その後、厚生労働省からは各都道府県等に対して備品等の放出を。  上記の件ですが、〇〇市(中核市)については、国通知文と〇〇市宛てのアンケート形式の依頼文が先週届きましたが、〇〇県所管の事業所には今日現在、上記の通知文は届いていません。 不審に思い県議会議員を通し確認をしたら、今から県内市町村を通し確認をするとのこと。 全く対応が遅すぎます。(3月3日朝、県議会議員より電話を頂きました。) 県所有の備蓄についても議員を通し照会中です。
14	マスク、アルコール等の消耗品が不足している。
17	備品不足(主にマスク)
18	③マスク、消毒液の不足
20	マスク・アルコール・ハンドソープ・手袋不足しています。
21	まだ感染者が出ていない県であるが、隣接している県で発症が確認されており、当県もいずれ時間の問題だと認識している。マスク、消毒液、その他ペーパータオルやトイレペーパーも異常なくらい商品が手に入らず危機を感じている。高齢者対象の施設ですので感染防止の為に物資の供給は必須だと思います。
22	マスクに関しては注文しても入荷がいつになるかわからないとのことと不安がある。(2月に発注したときは4月中旬以降といわれたが、現時点では未定とのこと) 消毒用アルコールは注文して半月程度で入荷している。 病院や他の施設にいる入居予定者の実調を行うのが難しくなっている
26	マスク不足
29	①会員他施設の備品不足状況の把握と確保
30	①感染対策用備品等の確保
31	②マスクや消毒液など必要な備品について、不足している。
35	②このまま続いていくと、4月にはアルコール消毒液もなくなり利用者様の健康管理が難しい状態になります。
36	マスク等の備蓄上の確保のため、〇〇県老協として〇〇県に要望書提出等を行っているが、解決には至っていない
40	①感染対策での物資の不足や入荷の目途がつかない。
44	対策用必要備品の確保
46	①マスクが不足していることが課題。
47	①衛生具材の納入が遅れている事。
48	①マスクが不足している。
49	・マスク等の衛生備品が十分に供給されないことへの不安が日に日に募っています。正しく恐れるための正しい情報発信が必要です。世界保健機関(WHO)を個人的に信頼するかどうかは別として、「健康な方はマスク不要」との見解をある程度踏まえた上で、マスクの使用を考えないと、すぐに在庫は尽きてしまいます。 ・市民が一番近いところの「現場」を過度に焦らせたり、不安にさせたりしないような対応を各所の「長」がしていけないと、社会や組織は確かに崩壊に向かってしまうと思います。
50	①マスク・ガウン・消毒液・衛生材料など現場ではなくてはならないものが不足していること。
51	衛生材料給付の充足
52	日常的に使用するマスク等感染症対策物品が手に入らない状況にある。まして通常この時期はインフルエンザの流行時期として最も需要の高まる時期である。あらゆる感染症に対応しなければならない高齢者施設にとって、物品が手には入らないことはあってはならないことである。また、このような状況が長く続く場合、職員また家庭への負担が過大となり、職員の欠員等に繋がる危険性がある。
55	マスク、消毒液、等の購入ができずに心配
59	感染予防の(マスク、消毒液等)消耗品の充実
60	・マスクや手指消毒液、手袋等の物品の不足
63	②衛生用品不足のため徹底した感染予防対策ができない
62	感染対策物品が入手できない。
65	職員本人は当然としても、その家族にも予防の徹底を依頼しているが、市中にマスクや消毒用のアルコール等が品切れとなっているため徹底が不十分であると考えられる。
67	マスクや消毒液等不足の状態になった場合どのような対応するか、いつまで続くのか不安です。
68	何より衛生材料が不足傾向です。私の法人も含め、おそらく多くの法人は5月以降の在庫保有が僅少で、4月中旬以降に状況は逼迫してくることが予想されます。従って4月以降の物品供給が大きな山場となります。
69	マスク、アルコール類の入荷予定が未定であり、不安である。
70	マスク、消毒液の安定的な入荷
71	①マスク等消耗品の確保
74	①衛生関係資材が入手困難。
76	①感染予防に必要な備品の欠品解消(マスク、アルコール等)
77	②必要物品の手配が困難。
79	②長年思っていたような対策が及ばず、衛生物品が施設的に十分な職員の家庭にも届かなくなっている昨今、施設として「業務上」は何とか提供をしていますが、職員個々のご家庭に当該物品を提供・融通してあげることができず本当は心苦しく思います。
82	①衛生用品の不足。
85	備品(マスク・消毒液)の確保
86	マスク、アルコール消毒液等の入手が困難である。
87	①必要備品(マスク等)の不足
89	マスク、消毒液等の衛生材料が入荷しない。
90	②また、マスクが不足していることから職員が休日に使用できないとなると施設から支給も考えていかななくてはならないが、数量的に難しいので今後の対応を検討している。
91	②必要資材の確保
92	マスク、消毒液などの感染症にかかる備品について業者に発注をかけても納品が滞っている為、在庫がいつまでもつのか不安である。
93	①いつまで続くか先が見えない状況なので、感染予防衛生備品不足。日用品不足。

36.新型コロナウイルス感染症への対応にかかる「現状の課題」について、ご自由にご入力ください。

No	内容
96	②感染対策用品の納品も滞っている状態。納品の見通しが分かれば不安は解消するが、欠品となれば対策がとれなくなる。
	<b>【(2)感染の検査】</b>
40	②感染の検査ができない。
53	検査体制の整備
54	検査体制の整備
56	検査体制の整備
58	検査体制の整備
	<b>【(3)感染者発生時の対応に不安】</b>
2	実際に施設内に感染者が出た場合の適切な対応方法について、施設でどの程度できるのか不安である
5	②職員、利用者共、感染者が発生した場合の対応方法が見えない。
18	①施設(入所)で発生した場合の適切な対応
25	施設内で発症した場合の対応
32	感染になった時の流れ(マニュアル)の情報がとぼしい。職員が感染した時の待期間。
41	②地域や事業所内での発生した場合の対策
46	②施設で感染者が出た場合、どうなるのか、どうするのか分からない。(職員、利用者ともに)
45	利用者が感染陽性となった場合の対応(隔離してお世話する、医療機関への受診のタイミング等)、職員が感染陽性となった場合の対応(いつ仕事に復帰させられるか、集団で感染した場合どうするか)
47	②感染症が確認された場合の施設での感染対応と職員の生活への影響。
71	②疑い者や発生時の具体的な対応
76	③利用者が感染者となった場合の施設内ケア体制確立。
87	②実際に罹患者が発生した場合、国が示した対応マニュアルはあるが、遂行できるか心配である。
95	②職員についても発熱や風邪症状で休みにしなければならず、配置基準人数に達しないことは近い将来現実的だと思う。それに対しての国の対策はまったく置き去りにされている感がある。パニックになる前に何とかしてほしい。
	<b>【(4)さまざまな対応の判断に苦慮】</b>
19	②現在は、家族の面会も禁止しているが、体調不良時に家族での対応の是非や医療機関への受診など判断に苦慮する機会も増えている
27	②高齢者特有の微熱の判断が難しい。
28	①ショートステイ、デイサービス等、在宅サービス利用者の受け入れの可否の判断をどの段階ですればいいのか。 ②利用者の定期病院受診等の対応について。 ③職員への休日等の行動制限をすべきか。
30	②通所介護等の稼働の判断
41	③訪問介護の対応(厚労省からの通知の内容では負担・不安が大きい)
57	感染予防対策の徹底、施設利用者及び職員の健康状態の把握
61	風邪、発熱で職員が休んだ場合、医療機関では診てもらえず自宅待機となり、保健所でもPCR検査の対象とならないとの回答。解熱後3日経ち出勤したいと言われるが現下の状況ではリスクが余りにも高く判断の拠り所がない。保健所、厚労省に問い合わせたが、現場で判断して欲しい。結果については何とも言えない、との回答。
63	①具体的な対応策等による情報不足
72	判断基準
77	①当県内に感染者が確認されていない現段階で、面会を全面禁止にすることは困難。
78	今の所、〇〇県では新型コロナウイルスの陽性者は発表されていないが、予防の観点から各施設独自の対策を敷いているようである。例えば、面会制限を早目に実施し外部からの侵入を防止している。また、施設の職員の協力により、もしウイルスが入った場合を想定して2週間の泊まり込みをする予定で外部からの侵入を阻止するマニュアルを作成している。
80	デイサービスやヘルパーの対応が難しい。
91	③行事や活動の縮小・中止、大人数が集まる研修会の中止、地域公益活動の中止
94	疑わしい入所者が出た場合、疑わしいでは検査も行われず、相当症状が悪化しなければ入院も難しいと思われ、2週間の隔離対応を行わなければならない。
	<b>【(5)職員の勤務体制の困難】</b>
1	②これからの休業補償について
8	②職員が感染した場合の人員の確保
13	潜伏期間が定まらないと、休暇シフトの運用が難しい。
43	もし職員が感染した場合、待機期間も含めると、長期間の休業になり、複数の職員が感染していった場合に於いて、感染拡大の懸念により、例えば法人内他施設による、応援体制もとれないことになることが予想され、ケア体制がとれないことが予測され、その際の対応策が立てられない状況である。
48	②職員に感染が確認された場合、濃厚接触者の検査が必要となるが、潜伏期間などを考えると事業の実施は不可能。
50	③また職員の家族や職員が感染した場合どれくらいの休みが必要なのか？人員はどのような体制でいけるのか目途が立てにくい現状である。
73	小・中・高等学校が休校し保護者の職員が出勤できず人員不足になる。出勤している職員の残業や休日出勤の要請など費用負担が大きい。また、このまま感染が拡大した場合はデイサービスやショートステイを縮小し特養に人員を集中せざるを得ない。職員への手当や事業縮小による経営的な損出が懸念される。
74	②今後、体調不良の職員発生や学校休校等の影響で、職員体制が不安定になる可能性がある。
76	②スタッフが感染者となった場合の勤務体制確保。
82	②職員減による事故。
91	④感染症発症時や学校休校が長引いた際の職員勤務確保
93	②感染時の職員の確保体制。
	<b>【(6)利用者サービス・経営の困難】</b>
9	①同法人、近隣の他法人の障がい、介護事業所や保育所の縮小、休止が生じた場合は、地域はかなり大変な状況になる。
18	②地域で発生した場合のデイサービス等の事業の継続について
38	②デイサービス・ショートステイを休みにしたいが、ご利用者の現状を考えると、休めない。
64	デイサービス、ショートステイの利用を控えることで、在宅での生活支援に支障をきたしている
74	③当施設は単独型の通所介護事業所で、感染予防等の理由での利用休止が増えたり、休業要請があった場合には、経営に大きな影響がある。小規模な法人であり財務基盤も決して強いわけではなく、死活問題となる。
88	・職員等に感染が発生した場合にサービスを維持することが難しくなる。具体的にサービス内容をどこまで縮小できるか、それにより利用者の健康に影響があった場合どのような対応になるのか。 ・感染が広がらないまでも、物資の入荷が追いつかなくなると通常の感染予防も危うくなる。 ・通所、短期入所を休止するような場合には訪問の供給量が足りない。
	<b>【(7)感染や終息が見えないことへの不安】</b>
12	通所系サービスの利用を控えた場合にホームヘルパー等の活用が言われているが、訪問する職員のリスクが高い
18	④職員の健康管理(潜伏期間があるのでどうしようもない)
24	入所施設の場合、介護職員・看護職員・調理職員については生活の場を支えている重要な職員であるので何か起きた場合には非常に施設運営に影響を及ぼすことを危惧している。職員への新型コロナに対する情報提供はしているものの職員の健康面については心配がつかまとう。そのあたりのことも踏まえ、入所施設に対して配慮をしていただきたい。



36.新型コロナウイルス感染症への対応にかかる「現状の課題」について、ご自由にご入力ください。

No	内容
27	①職員の精神的不安がかなりある。
35	①終息のめどが立たない現状で、通所サービスは在宅の高齢者をお預かりするため、感染のリスクが高いサービスだと思えます。施設内の消毒、職員の健康管理等より一層気を配っていますが、毎日不安です。
37	現在は発症者がいないため何とか対応できているが、もともと人材不足であるため発症者が1名でも出た場合、対応困難が予想されるため不安です。介護ばかりではなく調理職員が感染した場合、食事の提供できなくなることへの不安が大きく、災害時の対応を取ったとしても4日目以降をどうするか…
39	感染症対策備品の不足・風邪症状で休みを取らせた職員分の人員不足(通常の感染症対策基準よりより厳しい条件でのお休みとなるため、これまでであればマスク等して勤務可能であった事例でもお休みいただくことになります)
41	①終息への終わりが見えないため、現対応の継続による不安(職員の身体的・精神的ストレス、利用者様家族様の不安、備品の整備・購入ができない場合)
42	〇〇市は2月に2名の感染者が発表されていますが、(先日〇〇に1名)現在はそれ以上の広がりはないようです。ただ何処までが正しい情報としてあがっているのか疑問です。近隣の救急病院より「救急肺炎患者の受け入れについて」という案内文を院長が直々に施設に持ってきたり、自分の知り合いの看護師さんが、「うちの救急病院でも検査をはじめるので、そこでもし陽性患者が発生すればしばらく自宅には帰れない」との事で先週末親御さんのもとに一時的に帰宅した看護師さんもおられるなど異常事態の前触れのような事がすこしばかり感じられるようになってきました。まずは施設に絶対に入れないことが大前提ではありますが、家族もいつまで面会が出来ないのか不安という立ちをどこへぶつけてよいのか分からず、電話などで少しきつい口調になることもあります。また、入苑者もいつも来ていた家族が来ないの夜間帯の不眠や行動障害等にあらわれている事例も出てきました。マスクも入荷が止まっており一人一日1枚でみな頑張っている状況です。さまざまな行事やイベントが無くなりましたが、今月中ごろには桜の花やチューリップ等が咲き始めると思いますので、少人数のバスハイクや色々な楽しい事を考えてこの時期を乗り越えたいと職員一同頑張っています。
50	②コロナウイルスについての断定的な治療や、どのような感染対策が有効かがはっきりしていないことで、恐怖感があること。
79	③在宅にて「介護」を担っているご家族もそうありますが、この度の一件に関しても終息に対するプロセス・フローや今後の「見通し」いつまで」というゴールが見えない中での取組みや携わりは心・身ともに疲弊してしまうと感じます。
81	感染者が増加している中収束が見えない。面会禁止をしていることで本人や家族の不安も計り知れない。また学校が休校になり祖父母に子どもを預け出勤している職員や家族の疲労も考えなければならない。
83	現時点で終息の時期が見通せないこと
95	①高齢者が罹患すると死亡率が10~20%と高いので、施設内での発症はそれこそ密閉空間でもあり緊急事態宣言に値する。
96	①このような状態がいつまで続くのか分からないことへの不安があります。
15	<b>【(8)情報の提供・発信の在り方への指摘】</b>
16	最新情報の整理。
19	①情報過多であり、具体的な対応や現状が見えてこないもので、不安が大きくなっている。
23	厚生労働省から発出される対応通知の内容が、とても実現可能なものではない。通知を読み「こんなことできるはずない」との思いでいる。現場の状況を鑑み、判断は現場にゆだねられる内容が多いが、現場丸投げした感じが強い。専門家会議やるなら介護部会設けて、現場の実情に合った指示を出すべき。
30	③報道等(老人憩いの家や月2回程度のふれあいデイサービスの休止を、高齢者施設やデイサービスが休止と報道されていて、問い合わせに苦慮した。)
31	①地方自治体の情報開示について、即時に正確な情報が欲しい。
33	家族も含め、感染者・濃厚接触者・場所・時間等の情報開示が遅く、対応しきれない
38	①急な休校で戸惑いがあつた。デマもあり、正しい情報が欲しい。
66	情報が飛び交い、不安をましている
79	①現状の対策(休校やイベント等々の中止や自粛など)の趣旨(目的)が政府と報道又はメディア等のコメント・論調等により異なり情報が錯綜していることから、国全体もしくは都道府県等での一体感が感じられず、個々思い思いに不安感をいだいているように感じま
90	①近隣の医療機関に新型コロナウイルス罹患者がいるのではないかと？通院はどうするのか？という問い合わせが来ており、情報が錯綜していることにより、不安感が増していることを懸念している。
93	③報道等の風評被害
7	<b>【(10)その他】</b>
7	外出を制限しているため、利用者の生活用品の購入が滞り、職員が生活用品の購入をせざるを得ないこと。
29	②EPAや技能実習生への影響。8月入国予定の技能実習生から不安の声があり、送り出し機関と話し合いをしている。マスコミやネットの書き込みで不安になっている現状がある
34	国の対応が遅い
75	当地域では現在コロナウイルス感染症の発症が認められていないが、外部との接触が多い職員については感染のリスクが高く、注意喚起をしているが職員個人々が意識をもって感染予防対応を行う必要がある。
84	行事やボランティア、外出等の中止による生活の質の低下
91	①家族ボランティアへの面会制限による利用者等への影響

37.新型コロナウイルス感染症への対応にかかる「国及び都道府県等の自治体への要望」について、ご自由にご入力ください。

No	内容
	【(1)衛生用品の提供】
1	①アルコール等の不足の解消
2	マスク等の個人防護具は、今回に限らず日常のケアに不可欠であり、確保できないとスタッフの安全が守れない。医療機関及び介護施設に対しては優先的に確保してほしい。
3	紙製品の枯渇は福祉施設にとって死活問題である。早急に、優先的に、医療・介護・福祉の事業所には廻してほしい。
4	衛生材料を優先的に配分して欲しい。
6	①感染対策用必要備品が拡充できるよう配慮して頂きたい
12	マスク等の安定供給。
14	③マスク、消毒液を福祉施設にも流通させてほしい
17	できればマスクなどの消耗品を融通して頂きたいところではありますが、まずは医療機関からというのが実情だと考えております。私達としては出来るだけ工夫しながら対応しておりますが、国難ともいえる状況ですので終息へ向かってもらえることを願ってやみません。
18	まだ感染者が出ていない県であるが、隣接している県で発症が確認されており、当県もいずれ時間の問題だと認識している。マスク、消毒液、その他ペーパータオルやトイレットペーパーも異常なくらい商品が手に入らず危機を感じている。高齢者対象の施設でするので感染防止の為に物資の供給は必須と思います。
19	マスク等の備品の確保をお願いしたい。
22	マスク等必要最低限の確保
23	マスクの優先配布
26	①介護保険施設への備品等不足状況の調査とその不足備品の提供
27	①感染対策用備品等の高齢者施設等への優先的配布
29	衛生用品の入手困難。医療との連携がどの程度できるのか。
31	衛生用品等を必要とする病院や施設等に、必要数の安定供給を確保して欲しい。
33	〇〇県へ マスクの調達について要望をだしました 回答するとの返事ですが その後 マスク 消毒薬の在庫調査が届いています 3/5提出期限
40	対策用必要備品の支給
41	①必要備品の放出、優先購入を可能にしてほしい。
43	②衛生具材の調達。
44	②衛生用品などの必要物品の供給を確保してほしい。
45	マスクの供給を早急に、優先して実施してほしい。
47	②また物品の不足が解消できないと、コロナウイルスのみならず、そのほかの感染症についても不足の事態が起こる危険性がある。
57	様々な高齢者事業があるが、物品を配分するなら、特に入所施設を優先させて欲しい。 (入所施設の場合、利用者の健康管理の責任が大きい)
60	①感染者発生時の衛生用品の支給・貸与等
61	①感染症対策備品を優先的に供給してほしい
62	予防にかかる物品の優先支給をお願いしたい。
65	①マスク、アルコール等の物品の配備をお願いしたい。
67	マスク等備蓄品の支給や優先配布
68	病院はもちろんだが高齢者入所施設へのマスク、アルコール等の配布
70	必要事業所へのマスクや消毒用アルコールの供給
71	①衛生関係資材の融通
73	②非常時には、必要物品が本当に必要な施設(人)に行きわたるように転売目的の買占め等を規制してほしい。
74	とにかく侵入を阻止することが優先である、マスクや手袋等備品関係も不足している現状から、与野党が連携し各施設が不足しないよう対策をしてほしい。
78	衛生用品の供給を行っていただきたい。
79	マスク、消毒液等の優先提供
80	②物資不足時の補填
85	②必要資材の確保
84	②また、マスクやアルコール、ガウン、ゴーグルなど感染が拡大した時の具体的な物資の確保について情報を発信して欲しい
86	①マスク等の感染症にかかる必要物品を高齢者施設や病院に優先的にまわして欲しい。
87	②医療、介護に於ける感染予防備品の供給保証。
	【(2)感染の検査】
7	①今のところ、職員、利用者、家族等にコロナウイルス疑い事例は発生していないが、医療機関でのウイルス検査は確実にしてほしい。
10	PCR検査できる病院が少ない。
50	検査体制及び情報の開示
51	検査体制及び情報の開示
53	①検査体制
55	①検査体制
83	クリニックでの検査体制を早急に進めてほしい。
	【(3)感染者発生時の対応方法の明確化】
6	②職員が感染し人員確保が困難な状況が発生した場合の対応を検討して頂きたい
14	①施設(入所)で発生した場合の適切な指導
14	②地域で発生した場合のデイサービス等の事業の継続についての判断を示してほしい
24	③現在の病院発生時の対応方法(いつ高齢者福祉で発生してもおかしくない)ので、準備が必要)
30	発生後の対応手順(職場内での対応)
	【(4)さまざまな対応方法・判断基準の明確化】
15	禁止事項を伝えるだけでなく、自治体での判断を的確に伝え、なお且つ、代替の対応策も検討してもらいたい。介護保険の集団指導も中止になっているが、制度改正や変更点についての丁寧な対応がほしい。
20	通知文書が実に難解で、読み解くことができない。そうとも読めるし、そうでもないとも読める。これでは明確な指示にならない。もっと具体的にわかりやすく丁寧なものにして欲しい。

37.新型コロナウイルス感染症への対応にかかる「国及び都道府県等の自治体への要望」について、ご自由にご入力ください。

No	内容
21	一方的な対応についての文書発出だけでなく、現場の声を聴いていただきそれをもとにして取りまとめをしていただいている生の対応の在り方について考えていただきたい。以前に新型インフルエンザの時にに関するものを作成ということもあったが、戻り切れトンプコになってしまったのではないかな。
25	②文書通達のみでなく、早い時期での具体的な対応策の説明会などの開催。
27	②各事業について休止する場合等の判断基準の明確化
28	①ショートステイ、デイサービス等、在宅サービス利用者の受け入れの可否の判断をどの段階ですればいいか。 ②利用者の定期病院受診等の対応について。 ③職員への休日等の行動制限をすべきか。上記の課題について対応をお願いしたい。
32	感染になった時の流れ(マニュアル)の情報、職員が感染した時の待機期間について示して欲しい。
36	通知に従い対応をしています。担当会議の開催等国や都道府県の通知と市の通知内容が異なる内容で通知されることが多く、現場の対応は混乱します。また、各事業所の判断のような対応ではなく、国から「こうする」と通知があるほうが対応はしやすいと思います。
37	・感染対策についての対応を明確にしてほしい。
56	①熱発者の受け入れ(介護者がいないなど)、緊急ショート対応などの対応基準
56	②感染リスクが疑われるお客様への対応対応職員の保証
60	②法人理事会等の開催についての指針(感染症対策)
65	②減免者への介護保険請求等の対応が明確でなく困っている。
75	あくまで、予め定めるという意味での修正ありきのもので構わないので、「新型コロナウイルス対応プランニングVOL1」的なものを策定していただきたいとは思いますが、目指すべきもの、ところ、取り組むべきこと、期間等々を共有し、皆で共に一体感をもって取り組むために…。
85	①面会制限解除の判断
86	②感染拡大防止期間として2週間を目安ということであったが、面会制限などの解除を行政発信の情報をもとに判断したいので、厚労省からの通知(面会制限解除可)をお願いしたい。
【(5)人員基準の弾力化、出勤・欠勤職員への支援】	
1	②これからの休業補償の対応
7	②人員基準に満たない際のサービスの提供について、保険者によって温度差がある。(あくまで一時的措置のような事務的な雰囲気、最優先でやっていかなければならない中で、事業者は、一方で保険者にもビクビクしながら精神的に追い詰められながらサービスを提供することになる。このような事態なのだから、保険者も事業者への理解と配慮が必要。職員に対しては、即日法人からその旨弾力的に判断し、保険者等に申し入れをしていくことと、職員の皆さんの生活、賃金を守るよう尽力するとの話をしています。)
8	厚生労働省から第3報の対応Q&Aが出されても、県、市の対応が決まっていないので新型コロナウイルス関連による人員欠如に対する減算無しの対応もまだ決まっていないとの回答であった。 国が方向決定しても県と市の対応が遅い
34	①施設内で感染者がでた場合の人員不足について、通知があったとしても他施設への応援は望めないと考えている。他施設からの応援職員の感染リスクと自施設に戻ってからの感染リスクがある。そしてその場合、利用者が感染していないにもかかわらず、対応困難による事故などの2次災害が起こる可能性が高い。要望とはならないが、その先を見据えて理
42	出勤できない者への給与保証も必要であるが、苦勞して出勤している、何かを犠牲にして出勤している者についても補償が無ければ、出勤したものが損を見る。
47	③また小中高の休校についても、高齢者施設や病院のような高齢者が多い場所の働き手がいなくなることは、介護の質を落とし医療や介護現場の混乱と崩壊を招きかねないのではと考える。
52	福祉施設等休校のことでない職業に対して最低限の支援を願う
69	小・中・高等学校が休校することに伴い出勤できない保護者への所得保障や、マスクの増産等のための企業への経営的な支援は大変な難いことだと思います。併せて目の前の患者や利用者への対応があるため、時差出勤やテレワークも難しく、休まずに働く看護・介護職にも予算を振り分けてもらえればと思います。
87	③感染、休校等に於ける人員配置等の基準の緩和。
85	③感染症発生時や学校休校が長引いた際の職員勤務確保
【(6)その他介護保険制度上の措置】	
9	人員基準の緩和も必要ですが、運営基準の緩和も必要かと思えます。 例えば、通常利用者を1週間に2回、入浴若しくは清拭をしないといたせませんが1週間に1回でいいようにするとか。
82	②感染症の対応は普段から、MRSA、肝炎、インフルエンザ、ノロウイルスなど感染症の利用者を受け容れており、その都度、感染対応しているので加算の創設。集団感染もさせたくてすることは無いので集団感染などの時にも加算対応が可能な制度かそれを見込んだ介護報酬の増額。
【(7)経営が困難になった場合の支援策】	
27	③各事業について休止等の場合の補償
61	②今後発生しうる感染症により、事業所閉鎖等、減収に伴う借入金償還猶予について金融機関等への働きかけ
71	②(特に休業要請が出た場合)施設・事業所の経営面への支援・配慮
81	事業停止時の収入減に対する対応
【(8)詳細・正確・迅速な情報の発信】	
5	情報が乱発されており、受け手はどうして良いのかはつきりしない。情報を整理して流して欲しい
11	生きている情報の発信。
13	素早く正確な情報開示を求めます
16	正しい知識を流して欲しいです。テレビやSNSの情報に混乱される家族対応等が施設内対応より大変です
24	①きめ細やかな情報提供
25	①リアルタイムの状況説明
38	詳細な最新情報や対応策などの情報があれば発信をお願いしたい
39	②各自治体からは素早い情報の提供と風評被害が起きないような対策をお願いしたいです。
41	②また感染者等の確かな詳細(地域、県単位)の情報が欲しい。
43	①正確な情報



37.新型コロナウイルス感染症への対応にかかる「国及び都道府県等の自治体への要望」について、ご自由にご入力ください。

No	内容
46	様々な情報が錯綜している現状においても、大きな混乱(パニック)が引き起こされていないのは、国民の多くが節度と良識を持った、成熟している国民だからこそだと思います。それでも不安があれば焦りになり、焦りがいら立ちや怒りを生んでいきます。少しでも先の不安を取り除くことができるような、半歩でも一歩でも先読みをして、的確な対応と情報発信をお願いしたいと思います。
49	③今後も正しい情報を、速やかに発出してもらうよう取り組んでもらいたい。
53	②情報の開示
55	②情報の開示
59	情報発信の一本化を図ってもらいたい。正しい情報を速やかに提供して欲しい。
73	①当県内で感染者が確認された場合は、速やかに情報を共有し、具体的な指示をしてほしい。
80	①速やかな情報提供
84	①地域の医療機関への風評被害も心配される中、まだきちんと公表されていないこともあることから、職員や家族、地域の方がきちんとした情報のもとに行動ができていないので、しっかりと情報発信して欲しい。
	【(9)医療機関との連携体制】
24	②医療機関への協力的体制構築
58	発熱症状でどこも受付けてもらえず医療放棄の状態。解熱したとはいえ医療的判断もないまま介護士が高齢者介護の現場に入ってよいとは到底判断できない。人材不足のなか2週間の経過観察など到底無理で複数になったら現場が崩壊しかねない。基準によって原則的運用しかせず、現場へ丸投げの現状を何とかして欲しい。
88	発症が疑われる場合の入院についても病院に受け入れを要請してほしい。
	【(10)その他】
39	①私一人の意見で申し訳ないのですが、毎日のように国会で議論されているコロナウイルス関連ですが、正直やりとりがうんざりしています。色々な問題はあるでしょうが、こんな時こそ与党、野党が一致団結をしてこの未知数のウイルスに立ち向う努力と方向性を皆で考えて積極的に前を向かないと全く意味がないと思います。今子どもたちが休みなで国会中継を見ることがあるのか(見ないかな)わかりませんが、「こんな時になにやってるんだろう」とあきれ子どももいる
49	①感染のリスクが最も高い高齢者が利用する施設、この業界に対する対応が遅く、後手のように思われる。感染症対策物品の関係しかり、緊急事態宣言をだした北海道のように行政がしっかり主導して、スピーディーに各種対応していただき
72	国及び地方行政機関に於いても、経済・日常生活等色々な分野にまで影響が出ているので、これ以上感染が広がらない対策を願いたい。
77	感染・治療に対する早期解決を望みます
87	①手続き論では無く、国の有事として速やかな各種対応をお願いしたい。
35	早く収束するための方法を編み出してほしい。
47	①コロナウイルスについての今現在ははっきりした治療方針の提示をしてほしい。
63	治療法の早期確立
26	②EPAや技能実習生の諸外国への正しい公式な情報の提供
34	②また災害時の施設間協定内容では、感染症発生時の対応は網羅していない。
44	①〇〇県は今のところ発生者がいないので安全と思われているのか、観光客は依然多い。マスクもしていない姿が多く見受けられるが、何らかの規制はできないものか。
48	高齢者施設の特性についての理解が欲しい
49	②また、このような感染症対応へのリスク軽減にも見守りセンサー等IT機器の導入推進を図っていただきたい。
54	有識者の意見を踏まえた対応
64	高齢者施設内で新型コロナウイルス罹患者が発生した場合、おそらく致死率はかなりの高率に至ると思われ、施設の配置医とナースチームでは対応不可の状況に陥ります。発生した場合、災害派遣医療チーム等の派遣などバックアップ体制が国レベルで構築できれば幸いです。
66	県経営協、県老協連盟で要望書提出済み
76	私どもの町は不特定者が参加する会議、イベント等がすべて中止になっている。通いの場も中止となっている。終息時期が定かでないので計画が立てられない。
82	①全老協協など事業者団体に応援体制の依頼がされているが、通常のサービス提供でさえ人材不足であり応援体制の確保は事業者間では困難。事業者以外の国民に対しても協力を呼び掛けて欲しい。有償、無償を問わず介護施設への協力について基準や制度を創設して欲しい。予算措置も。